

線上償還に伴う経営改革促進効果(つづき)

2 年度別目標等

(1) 水道事業【新規計画策定団体】
年度別目標

(単位:百万円、%)

課題	目標又は実績	平成17年度 (計画前5年度) (決算)	平成18年度 (計画前4年度) (決算)	平成19年度 (計画前3年度) (決算)	平成20年度 (計画前2年度) (決算)	平成21年度 (計画前年度) (決算見込)	計画前5年度 実績	平成22年度 (計画初年度)	平成23年度 (計画第2年度)	平成24年度 (計画第3年度)	平成25年度 (計画第4年度)	平成26年度 (計画第5年度)	計画合計
	累積欠損金比率	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	
	企業債現在高	1,808.0	1,819.7	1,802.6	1,784.7	1,761.3		1,641.5	1,635.3	1,575.2	1,574.6	1,566.7	

【収入の確保】													
	料金改定率												
	改善効果額(料金適正化)												
	未収金の徴収対策												
	改善効果額												
	- 一般会計負担金の額												
	改善効果額(負担金の確保等)												
	資産の有効活用												
	改善効果額(収入増額)												
	その他()												
	改善効果額												

【経費の削減】													
	職員給与と費の適正化												
	職員給与と費(退職手当以外)	49.8	50.8	32.6	40.1	38.0		35.9	36.0	36.2	36.3	36.5	
	改善効果額	0.0	0.0	18.2	10.7	12.8	41.7	14.9	14.8	14.6	14.5	14.3	73.1
	給与水準												
	改善効果額												
	その他(定員管理)	49.8	50.8	32.6	40.1	38.0		35.9	36.0	36.2	36.3	36.5	
	改善効果額			18.2	10.7	12.8	41.7	14.9	14.8	14.6	14.5	14.3	73.1
	改善効果額(適正化)												0
	改善効果額(縮減額)												
	その他()												
	改善効果額												
							計画前5年間改善効果額 合計	41.7					
													改善効果額 合計 A
													73.1
													<参考> 補償金 免除額(旧資金運用部資金)
													31.7

注 「課題」欄については、「1」主な課題と取組み及び目標、「」課題」欄の番号を記入すること。

経営状況

	平成17年度 (計画前5年度) (決算)	平成18年度 (計画前4年度) (決算)	平成19年度 (計画前3年度) (決算)	平成20年度 (計画前2年度) (決算)	平成21年度 (計画前年度) (決算見込)	平成22年度 (計画初年度)	平成23年度 (計画第2年度)	平成24年度 (計画第3年度)	平成25年度 (計画第4年度)	平成26年度 (計画第5年度)
給水人口 (千人)	9.4	9.2	9.1	8.9	8.9	8.7	8.6	8.5	8.3	8.2
年間総有収水量 (千?)	611.52	604.36	595.69	592.34	581.58	578.95	576.35	573.75	571.69	568.61
公称施設能力 (??/日)	6,733	6,733	6,733	6,733	6,733	6,733	6,733	6,733	6,733	6,733
1日最大配水量 (??/日)	3,991	3,932	3,630	3,736	3,419	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
最大稼働率 (%)	59.8	58.4	46.7	55.5	50.8	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
供給単価 (円/?)	291.02	295.25	290.99	289.68	295.26	293.37	290.83	288.43	285.94	284.13
給水原価 (円/?)	478.86	484.64	461.51	450.15	454.42	480.89	474.86	476.27	472.50	477.24

簡易水道事業の統合に係る基本方針

注 「統合計画の概要・実施スケジュール」又は少なくとも「検討体制・実施スケジュール、検討の方向性、結論をとりまとめる時期」を具体的に記入すること。

平成20年度に統合計画を策定。及位統合簡易水道事業(釜淵簡易水道と及位簡易水道の統合)に引き続き、平成23年度を目途に認可変更を行う。真室川上水道と及位簡易水道は管路の接続工事を実施し、釜淵地区へは安価になった最上広域からの受水で給水を行う。安楽城簡易水道との統合については、現在の安楽城簡易水道が良質な水道水を供給できていることから管路の接続は行わず、会計の統合を行う。